

総務産建

主な審査内容

当委員会に付託された議案は、勤労青少年ホームを全面改修し、一部をテレワーク施設として活用する「勤労青少年ホームテレワーク化改修事業」を含む令和3年度一般会計補正予算、町道路線の認定についての2議案で、全員一致で原案どおり承認しました。

主な質問と回答

勤労青少年ホームのリニューアルオープンは、町民が待ち望んでいたことであり、委員会ではその改修内容や活用について質問が集中しました。

【勤労青少年ホームテレワーク化改修事業】

Q 勤労青少年ホームは避難所に指定されているが、2階が全て貸しオフィスになると、災害時に避難所として利用できらるのですか。

総務課長補佐 入居する企業と入居契約を結ぶ時、災害時に住民が避難所として利用できるように災害協定を結ぶ準備を進めます。

Q 貸しオフィスの利用料は。 **総務課長補佐** 現在検討中です。近隣の市町と比較しながら、魅力ある金額設定をします。

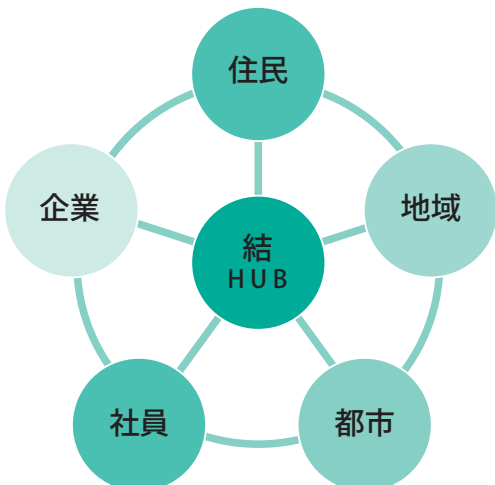
Q エレベーターの設置は。 **総務課長補佐** 工事費用が膨らむこと、工期が長期間になつてしまうことから断念しました。

勤労青少年ホームテレワーク化改修事業とは

現在休館中の勤労青少年ホームを、コロナ社会における新しい時代に向けたリニューアルを行い、令和4年3月のオープンを目指します。

コンセプト（考え方）

「地域」「都市」「住民」「企業」「社員」を結ぶハブ拠点施設。



新型コロナ対策のためのパーティション設置が定着した委員会